

日本学術会議新規会員（第25期）の内閣総理大臣による任命拒否に関し、同会議の要望を支持する声明

2020.10.25

日本学術会議第25期新規会員任命に際して、内閣総理大臣は同会議の推薦する105名の候補者のうち、6名の人文・社会科学研究者について、理由を示すことなく任命を拒否した。日本学術会議は政府の諮問機関であり、政府に勧告を行うその立場ゆえに、政府からの独立性・自律性が求められることは改めていうまでもない。日本学術会議法第17条に定められた「優れた研究又は業績がある科学者のうちから会員を選考し推薦する」という選考条件に沿って同会議が選考した結果に、理由を示すことなく一部をただ拒絶するという今回の政府の介入に遺憾の意を表さざるをえない。アメリカ学会理事会有志は、政府が任命拒否の説明責任を果たし、また速やかに任命されていない6名の会員候補者を任命することを要望する。

アメリカ学会 理事会

会長 宇沢美子

（発起人 理事会有志）：

有賀夏紀（埼玉大学名誉教授）、石原剛（東京大学）、石山徳子（明治大学）、伊藤裕子（亜細亜大学）、宇沢美子（慶応義塾大学）、遠藤泰生（東京大学）、大津留（北川）智恵子（関西大学）、奥田暁代（慶応義塾大学）、小田悠生（中央大学）、川島浩平（早稲田大学）、川口悠子（法政大学）、貴堂嘉之（一橋大学）、佐久間みかよ（学習院女子大学）、佐々木卓也（立教大学）、佐々木一恵（法政大学）、佐藤宏子（東京女子大学名誉教授）、杉山直子（日本女子大学）、舌津智之（立教大学）、高橋裕子（津田塾大学）、竹沢泰子（京都大学）、土屋和代（東京大学）、土屋由香（京都大学）、中野耕太郎（東京大学）、西崎文子（東京大学名誉教授）、新田啓子（立教大学）、本合陽（東京女子大学）、肥後本芳男（同志社大学）、古矢旬（北海道大学名誉教授）、松原宏之（立教大学）、松本悠子（中央大学）、宮田伊知郎（埼玉大学）、矢口祐人（東京大学）、油井大三郎（東京大学・一橋大学名誉教授）